

## 《事故情報》

### 窒素ガス誤吸引による死亡事故

(一社) 大阪府高圧ガス安全協会  
事務局

令和5年10月20日(金)9時頃、合成樹脂製造に使用される釜の中で42歳の男性が死亡する事故が発生しました。

事故原因の詳細は不明ですが、本事故の状況から学べる教訓を職場で考えていただき、自主保安力の強化に役立てていただきたく、情報を配信させていただきます。

#### 1. 事故概要

- (1) 発生日時：2023年(令和5年)10月20日(金) 9時頃
- (2) 発生場所：滋賀県内の合成樹脂などを製造する工場
- (3) 物的被害 不明
- (4) 人的被害 男性1名(42歳)が意識不明の重体。その後死亡が確認。
- (5) 事故原因 報道では以下の通り。
  - ・合成樹脂などの製造に使用する深さ1.5mの釜の中で清掃作業中。
  - ・釜には酸素ガスと窒素ガスの2つのバルブがあり、被害にあった男性は窒素ガス供給用配管と繋がったマスクを装着していた。
  - ⇒酸素ガスを吸引しながら作業を行うところ、誤って窒素ガスに繋がった誤吸引による酸素欠乏症

#### 2. 報道記事(添付します)

- (1) インターネット情報  
「滋賀県 窒素ガスと酸素ガス 事故」で検索すると出てきます。

以上

# “窒素ガス”吸って男性が死亡 合成樹脂の製造工場で釜の清掃作業中“酸素ガスと誤って吸引か”滋賀・湖南市

10/20(金) 11:38 配信 3



MBS NEWS



滋賀県内の合成樹脂などを製造する工場で、男性が作業中に窒素ガスを吸って意識不明の重体で搬送され、その後死亡しました。

20日午前9時前、滋賀県湖南市の工場で「40代の男性が窒素ガスを吸引して意識不明」と通報がありました。

MBSニュース

警察によりますと、この工場では合成樹脂などを製造されていて、製造に使われる深さ1.5mほどの釜で、42歳の男性が清掃などの作業にあたっていたところ、窒素ガスを吸引したとみられるということです。

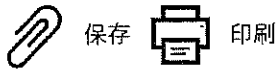
男性は病院に運ばれましたが意識不明の重体でしたが、20日午前に死亡が確認されました。

釜には酸素ガスと窒素ガスの2つのバルブが付いていて、本来は酸素ガスを吸引しながら作業するところ、男性は誤って窒素ガスを吸引したとみられるということです。

警察が当時の状況を調べています。

# 「窒素」供給管、「酸素」と誤ってつないだか 樹脂加工会社の男性従業員が死亡

2023年10月20日 18:04



滋賀県  
湖南市

20日午前9時ごろ、滋賀県湖南市下田の樹脂加工会社の第2工場で、甲賀市信楽町の男性従業員（42）が倒れているのを、上司の従業員が見つけた。119番した。男性は搬送先の病院で死亡が確認された。

滋賀県警甲賀署によると、男性は窒素供給用の管がつながっている防護マスクを着けた状態で倒れていた。窒素供給用管は清掃用といい、同署は男性が酸素供給用管と誤ってつないだとみて調べている。